



令和4年度北上小学校 校長室の窓から

北上をわたる風

【目指す児童像】

- 思いやる子ども
- よく考える子ども
- きたえる子ども

令和4年9月16日（金） No. 5 石巻市立北上小学校 校長 伊藤 礼子

間もなく1年の折り返しです

今朝は朝会で「プール納め」を行いました。学校の「夏」もいよいよ終わりです。ふと気づくと、草むらからは秋の虫の声が聞こえ、校庭には赤とんぼが飛んでいます。

9月7日、8日には、6年生が会津若松方面に修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が心配される中でしたが、感染対策を十分に行った上で、予定通りの活動を行うことができました。子どもたちは、この心配な状況の中、多くの人たちの配慮や親切のおかげで自分たちの修学旅行が楽しく、スムーズに進んだことに気づき、感謝の気持ちをもって行動していました。元気な挨拶や節度ある行動は、お店や宿の方からお褒めの言葉をいただきました。誇らしい子どもたちです。学校のリーダーとして、これからますます活躍が期待されます。



間もなく、今年度も後半に入ります。9月30日には、これまでの学習や生活を振り返る「通信表」をお渡しします。また、10月5日からの教育相談では、お子様が更に成長していくための情報交換や話し合いを行います。お忙しい中とは存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度後半も、ますます輝く「北上っ子」を育むよう、教職員一同努めてまいります。



【始業式（8/26）のお話＜要旨＞】



この夏、「セミが鳴かない」ということが話題になりました。

調べてみたら、セミの幼虫は毎日の温度を足し算した「積算温度」が一定の値になると成長のスイッチが入り、成虫になるそうです。「積算温度」は暑すぎの日はカウントされないため、7月の猛暑はカウントされず、羽化が遅れたようです。ヒマワリやイネの開花のスイッチを入れるのも「積算温度」だそうです。

人間も似ていますね。毎日こつこつ続けたものが成長につながる。1日だけすごく頑張っても成長はしない。仙台育英高校の優勝も「こつこつ」の成果でしょう。

みなさんも「こつこつ」を大切にしてください。そして、2学期の北上小学校をもっと素晴らしい学校にしていきましょう。



水泳学習。少ない回数の中でも、上達しました。



9月のたてわり活動は、初めて5年生がリーダーを務めました。



木曜の朝は読書タイム。本に親しむひとときです。